

10000m 記録挑戦競技会

申し合わせ事項

○奨学金について

- ・男子①29分00秒・②29分20秒、女子①34分00秒・②34分20秒を突破した者には、それぞれ奨学金を授与する(ただし、②の場合、自己記録をも更新した場合に限る)。また、第107回日本陸上競技選手権大会申込資格記録を突破した者(男子：28分16秒、女子：32分30秒)には、別途奨学金を授与する。なお、奨学金の対象は本連盟登録者のみとする。
- ・奨学金は、大会終了後、本連盟が指定口座へ振り込む。詳細については、後日該当出場団体へ周知をする。

○各種配付物について

- ・IDについては、事前に送付する。
- ・アスリートビブス、プログラム(各団体1部)については、当日、大会インフォメーション(諸室図参照)で配付する。

○大学受付について

- ・大学受付については、11月19日(日)9時より、1F千駄ヶ谷門のチケットボックスにて行う。

○競技場使用上の注意

- ・2層コンコースにおいて、主催者が出場団体に指定した待機場所を除いての使用を禁止とする。
- ・競技場内におけるテープ類での貼り付けは一切禁止とする。
- ・競技場内において、本連盟が指定した場所以外で、物を設置しての場所取りを厳禁とする。
- ・競技場入場の際は、必ず記名したIDカードを提示すること。配付されたIDには出場団体名と使用する個人名を記入し、本人以外の使いまわしは厳禁とする。使いまわしが判明した出場団体は、それ以降の出場を認めないこととする。
- ・車で来場する出場団体について、P3ゲートからの入場を可能とする。なお、その際は、必ず入場後に1F千駄ヶ谷門チケットボックスにて受付を行うこと。
- ・トレーナー活動に使用する氷は、各団体で用意することとする。
- ・N1, S1, E5, E10の四箇所のエレベーターを使用可能とする。なお、使用の際には、選手IDまたはチームスタッフIDを着用すること。

○大会当日の練習について

- ・室内練習場とリングロード(B2F駐車場、1周約900m)を練習場所とする。各個人が事故防止に万全を期すこと。なお、一方通行(反時計回り)とし、逆走は厳禁とする。また、リングロードにおいては、外側を走行することとする。
- ・競技場外での練習は厳禁とする。
- ・練習中に発生した疾病・障害等については、応急処置は主催者で行うが、以後の責任は負わない。
- ・競技開始前のトラックでの練習は、9時30分～10時45分とする。なお、逆走は厳禁とする。

○IDについて

- ・チームスタッフIDの配付枚数は以下の通りとする。

出場選手数	チームスタッフID枚数
1～10名	6枚
11名以上	8枚

- ・選手IDおよびチームスタッフIDは、撤収の際に大会インフォメーションまで返却すること。

○その他

- 本大会内で 2024 世界大学クロスカントリー選手権大会（オマーン）女子日本代表選手選考レースを行う。
- ゴミの分別を徹底し、必ず各出場団体で持ち帰ること。競技場に設置しているゴミ箱ならびに駅等の公共施設への廃棄は厳禁とする。
- 使用した安全ピンは、コンコースやスタンドに残さず必ず持ち帰ること。
- 煙などに反応し、非常放送が流れる場合がある。発生した場合は、役員の指示に従って行動すること。
- ID 保持者以外の大学関係者は、入場ゲートで登録証を提示することで入場が出来る。
- 競技場保護のため、競技エリアへの革靴での立入は禁止する。
- 記録掲示は、本連盟ホームページならびに X(旧 twitter)で行う。

関東学生陸上競技連盟